

低入札価格調査制度に関する調査の提出について

令和元年 6 年 24 日

藤本建築設計事務所

所長 藤本 勝 印

下記の業務の入札に関し、長野県が定める受注希望型競争入札に係る低入札価格調査制度事務処理試行要領第 19 に従い、資料を提出します。

なお、提出内容については、虚偽の内容がないこと、また虚偽の内容が明らかとなった場合には、いかなる措置に対しても不服を申し立てないことを誓います。

また、提出した資料（業務調査様式、業務調査表）は、契約締結後及び完了届提出後の 2 回、長野県ホームページにより公表されることに同意します。

記

- 1 業務名 箕輪進修高校体育館ほか外壁診断業務
- 2 箇所名 箕輪町大字中箕輪、伊那市山寺、高遠町小原
- 3 業務概要
箕輪進修高校体育館、伊那北高校部室②、部室③、高遠高校昇降口棟、管理混合教室棟の外壁診断
- 4 調査提出資料
(1) 試行要領の第 19 第 2 項に規定する調査資料
- 5 担当の所属氏名、連絡先
専任技術者 藤本 昌子 藤本建築設計事務所 0265-24-1275
担当技術者 藤本 新 藤本建築設計事務所 0265-24-1275
照査技術者 藤本 勝 藤本建築設計事務所 0265-24-1275

業務調査表 1

その価格により入札した理由書

業務名 箕輪進修高校体育館ほか外壁診断業務

業者名 藤本建築設計事務所

住所 飯田市東栄町3351-1

今回の入札に関しては、過去において、長野県総務部財産活用課発注の外壁調査業務を7件受注し、調査工程及び図面作成に経験があるので参加した。

箕輪進修高等学校及び高遠高等学校については、平成30年7月から平成31年1月にかけて、長野県総務部財産活用課発注の「県立学校定期点検業務(上伊那・木曾地区)」を受注しその2校が対象建物となり、図面データが存在したため、図面作成費が少額となった。

伊那北高等学校についても、平成29年11月から平成30年3月にかけて、長野県総務部財産活用課発注の、「伊那北高校中校舎ほか外壁診断業務」を受注し、設計図データが存在したため、同様に図面作成費が少額となった。

再委託業者は、足場業者と、アスベスト含有検査機関とに限定した。高所作業車は担当技術者の藤本新が、高所作業車運転資格を有しているため、高所作業車のリースのみとし、再委託費用の縮小をした。

業務内容については、今まで同様に、現地調査を念密に実施すると共に、安全対策をしっかりと行う。現地調査内容に伴う図面を精密に作図し、適切な補修提案及び、その工事費を求めて、成果品として提出する。

【各様式共通】

- (1) 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び業務完了後（完了届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
- (2) 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。
- (3) 各様式に記載した内容を証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、調査対象者又は受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
- (4) 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データにより協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

【記載要領】 その価格により入札した理由（業務調査表 1）

- (1) その価格により入札した理由を、過去において受注・履行した同種又は類似の業務、再委託業務の内容と履行体制、再委託予定会社との協力体制等の面から記載すること。
- (2) 当該業務の適切な実施及び成果品の品質の確保に関する業務執行方針について記載すること。

入札価格の内訳書
(建築関係業務の場合の標準記載例)

入札時								業務完了時(実績)							
業務名称 箕輪進修高校体育館ほか外壁診断業務								業務名称 箕輪進修高校体育館ほか外壁診断業務							
項目	工種	種別	細別	業務実施金額(A=B+C)		発注者 積算額(D)	備考	項目	工種	種別	細別	業務実施金額(E=F+G)		発注者 積算額(H)	備考
				うち自社実施金額(B)	うち再委託 予定金額 (C)							うち自社実施 金額(F)	うち再委託 実績金額 (G)		
直接業務費				1,545,958	1,102,828	443,130	1,744,062	一次内訳書—1							
諸経費		直接経費		229,869	229,869		290,161	諸経費に係る内 訳書			直接経費				諸経費に係る内 訳書
		間接経費		444,173	444,173		505,777			間接経費					
										旅費交通					
								技術料等経費							
								特別経費			模型作成				
											模型写真				
合計				2,220,000	1,776,870	443,130	2,540,000	再委託予定金額の 比率20%	合計						再委託実績金額の 比率〇〇%

【各種式共通】

- 調査対象者又は発注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び業務完了後（完了届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
 - 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。
 - 各様式に記載した内容を証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、調査対象者又は発注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
 - 調査対象者又は発注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データにより協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。
- 【記載要領】入札価格の内訳書（業務調査表 2-1、2-2）
- 入札時参考図書（金抜き設計書）等に対応する内訳書とする。また、各項目、工種、種別、細別等の区分別の費用内訳が分かるものとする。
 - 発注者積算額欄には、何も記載しないこと。
 - 内訳書には、再委託を予定している全ての項目に係る金額及び自社で実施する予定の金額との区分を明らかにすること。
 - 計上する費用については、計数的根拠のある合理的なもので、かつ、現実的なものであること。
 - 業務の実施に必要な費用との対応関係が不明確な「値引き」、「調整額」、「割引」等の名目による金額計上は行わないこと。
 - 諸経費にあっては専門業に外注する場合に必要な間接的な経費、業務実績の登録等に要する費用、役員報酬、従業員給与手当、退職金、法定福利費、福利厚生費、事務用品費、通信交通費、動力用水光熱費、広告宣伝費、交際費、寄付金、地代家賃、減価償却費、租税公課、保険料、法人税、地方税、株主配当金、内部留保金、支払利息及び割引料及び支払保証料などを、それぞれ適切に計上すること。

入札価格の内訳書の明細書
(建築関係業務の場合の標準記載例)

(一次内訳書の様式)

入札時							業務完了時 (実績)											
一次内訳書—1 直接人件費の内訳							一次内訳書—1 直接人件費の内訳											
項目	名称・規格	単位	数量	業務 実施金額	発注者 積算額	備考	項目	名称・規格	単位	数量	業務 実施金額	発注者 積算額	備考					
直接業務費	I 箕輪進修高校 体育館 ・準備・現地調査、外壁診断、報告書作成 ・分析 ・直接物品費 ・脚立足場	式	1	138,800	156,760	自社	直接人件費	建築意匠実施設計業務	人・日数									
		式	1	40,000	36,100	再委託												
		式	1	5,229	5,785	自社								建築構造実施設計業務	人・日数			
		式	1	29,280	35,136	自社												
	II 伊那北高校 部室② ・準備・現地調査、外壁診断、報告書作成 ・分析 ・直接物品費 ・くさび緊結式足場、安全手摺 ・脚立足場	式	1	194,950	220,080	自社		建築設備実施設計業務	人・日数									
		式	1	40,000	36,100	再委託												
		式	1	6,914	7,685	自社												
		式	1	197,490	247,557	再委託												
	III 伊那北高校 部室③ ・準備・現地調査、外壁診断、報告書作成 ・分析 ・直接物品費 ・くさび緊結式足場、安全手摺 ・脚立足場	式	1	180,700	203,920	自社		建築積算業務	人・日数									
		式	1	40,000	36,100	再委託												
		式	1	6,486	7,200	自社												
		式	1	125,640	157,500	再委託												
	IV 高遠高校 昇降口棟 ・準備・現地調査、外壁診断、報告書作成 ・直接物品費 ・高所作業車	式	1	124,550	140,600	自社		設備積算業務	人・日数									
		式	1	3,737	4,218	自社												
		式	1	40,500	44,700	自社												
	V 高遠高校 管理混合教室棟 ・準備・現地調査、外壁診断、報告書作成 ・直接物品費 ・高所作業車	式	1	205,400	231,920	自社												
		式	1	6,162	6,957	自社												
		式	1	130,000	129,600	自社												
	小計				1,545,958	1,744,062			小計									

(諸経費に係る内訳書の様式)

(諸経費に係る内訳書の様式)

入札時						業務完了時 (実績)					
諸経費の内訳						諸経費の内訳					
項目	工種	種別	細別	業務実施金額	備考	項目	工種	種別	細別	業務実施金額	備考
諸経費	諸経費	直接経費	業務管理費	229,869	自社	諸経費	諸経費	直接経費	一般管理費		
		間接経費	一般管理費 付加利益 その他経費	444,173	自社				間接経費		
小計				674,042		小計					

見積依頼書

令和元年 6 月 20 日

㈱ オクロス 御中

依頼者 藤本建築設計事務所 藤本 勝

業務名称: 箕輪進修高校体育館ほか外壁診断業務

標記業務の見積りについて、下記見積条件により見積書の提出をお願いします。
なお、質疑等がある場合には、担当藤本建築設計事務所 藤本勝(0265-24-1275)までご連絡ください。

記

業務名称	箕輪進修高校体育館ほか外壁診断
業務場所	上伊那郡箕輪町大字中箕輪、伊那市山寺、高遠町小原
足場設置工事期間	令和元年7月10日から 令和元年8月10日まで 予定
業務期間	令和元年 7 月 1 日 ~ 令和元年 9 月 30 日 予定
発注者	長野県知事 阿部 守一
見積工事概要	伊那北高校部室②③ くさび緊結足場 手摺先行型 幅900mm 掛払手間・運搬費含む326.5㎡ 伊那北高校部室②③ くさび緊結足場 安全手摺(最上部) 48.8m
支払い条件	業務完了後 令和元年 10月 30日 現金支払い
その他条件	

※お忙しい中すみませんが、見積書の提出をお願いします。

御見積書



OCHLOS 株式会社 オク로스



下記のとおり御見積申し上げます

工 期 _____
条 件 _____

代表取締役 藤原 央
〒390-1701 長野県松本市梓川俣3218
TEL(0263)31-5301 FAX(0263)31-5302
Mobile. 070-4150-9573
mail:ochlosco.ltd@outlook.jp

税込合計金額

項目	現場名	数量	単位	単価	金額
	箕輪進修高校体育館ほか外壁診断				
	くさび緊結式足場 手摺り先行型	326	m ²		
	安全手摺り (最上部)	48	m		
備考 台風等風の強い日のメッシュシートの対応は各業者様での 対応をお願い致します。				値引き	
				消費税(8%)	
				合計	¥

見積依頼書

令和元年 6 月 20 日

株式会社 土木管理総合試験所 御中

依頼者 藤本建築設計事務所 藤本 勝

業務名称: 箕輪進修高校体育館ほか外壁診断業務

標記業務の見積りについて、下記見積条件により見積書の提出をお願いします。
なお、質疑等がある場合には、担当藤本建築設計事務所 藤本勝(0265-24-1275)までご連絡ください。

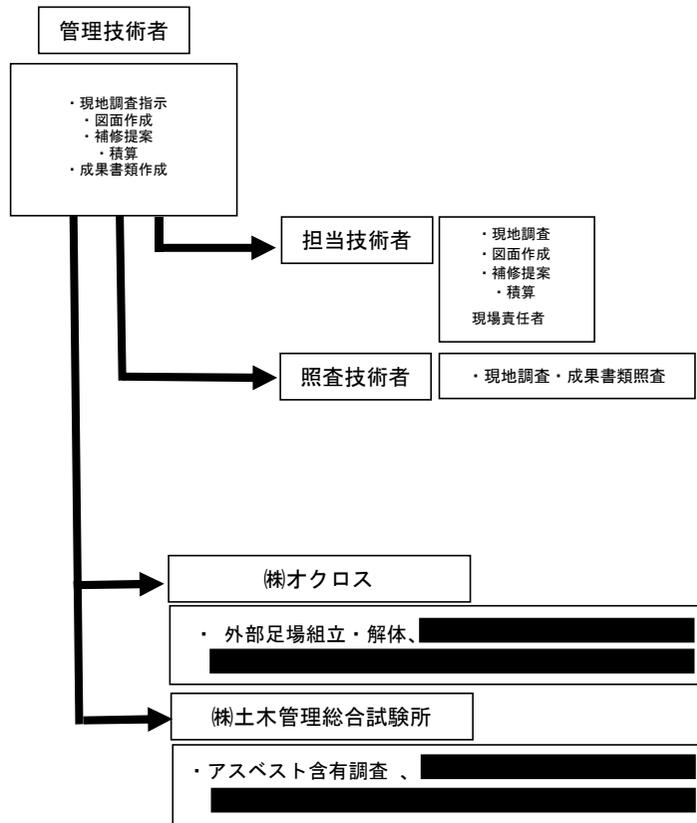
記

業務名称	箕輪進修高校体育館ほか外壁診断
業務場所	上伊那郡箕輪町大字中箕輪、伊那市山寺、高遠町小原
分析期間	令和元年7月10日から 令和元年8月10日まで 予定
業務期間	令和元年 7 月 1 日 ~ 令和元年 9 月 30 日 予定
発注者	長野県知事 阿部 守一
見積工事概要	伊那北高校部室②③部室 外壁材 アスベスト含有検査 定性分析 3検体
支払い条件	業務完了後 令和元年 10月 30日 現金支払い
その他条件	

※お忙しい中すみませんが、見積書の提出をお願いします。

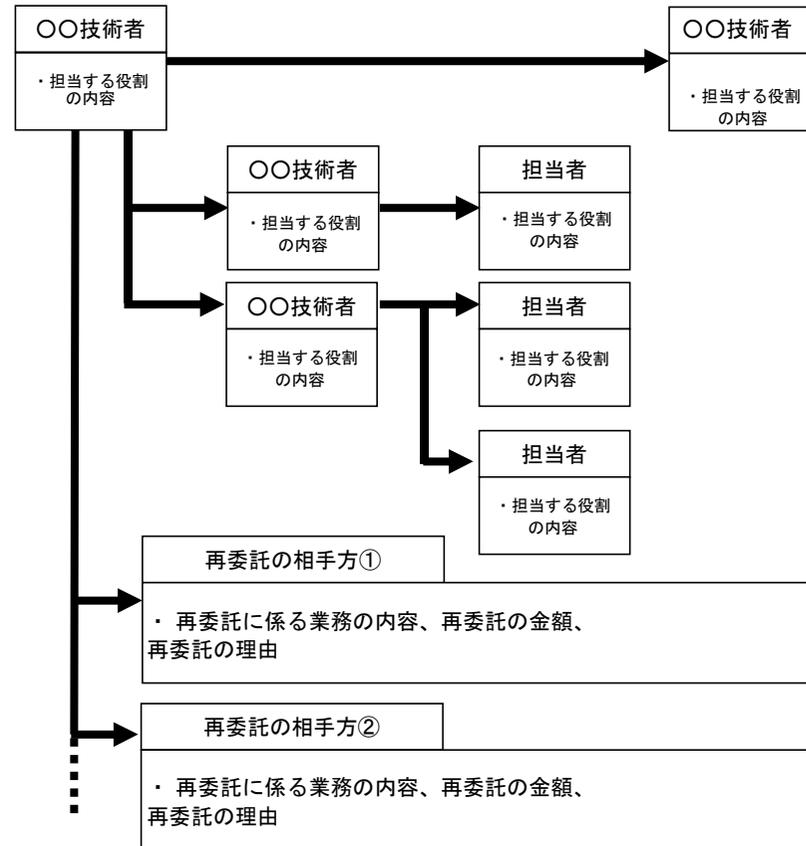
当該契約の履行体制

(1) 履行のための体制図 (全体像)



業務完了時 (実績) の履行体制

(1) 履行のための体制図 (全体像)



【各様式共通】

(1) 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び業務完了後（完了届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

(2) 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。

(3) 各様式に記載した内容を証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、調査対象者又は受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

(4) 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データにより協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

【記載要領】当該契約の履行体制（業務調査表3-1、3-2）

(1) 体制図は、自社実施予定の全ての項目と再委託を予定している全ての項目について、自社予定はその体制を、再委託予定は再委託の相手先ごとに、相手方名及び再委託を行う業務の内容、再委託の予定金額及び再委託を行う理由を記載すること。

(2) 業務に係る実施体制において、「技術者の区分」は契約対象業務の業種区分に応じて適宜設定すること。

(3) 配置を予定する技術者のうち、現場作業における技術上の責任者として現場責任者を定め備考欄に現場責任者と明記すること。

（添付資料）記載したすべての再委託予定会社について、「見積依頼書（業務条件、支払条件等明確なもの）」及び「見積書（技術者単価・人役、資材単価・数量の確認が可能なもの）」の写しを添付すること。

業務調査表 3-2

(2) 業務に係る実施体制

入札時					業務完了時（実績）				
技術者の区分	氏名	役職・部署	担当する役割	備考	技術者の区分	氏名	役職・部署	担当した役割	備考
管理技術者	藤本 昌子	所員	現地調査指示・図面作成 補修提案・積算	専任	管理技術者				
担当技術者	藤本 新	所員	現地調査・図面作成 補修提案・積算	現場責任者	担当技術者				
照査技術者	藤本 勝	所長	現地調査 成果書類照査		照査技術者				
第三者照査 技術者	塩沢 廣	鈴木建築設計事務所 専務取締役	成果書類照査		第三者照査 技術者				
足場組立業者	藤原 央	(株)カク 代表取締役	外部足場組立・撤去						
アスベスト検査	棚田 孝亮	(株)土木管理総合 試験所 社員	アスベスト含有検査						

【各様式共通】

(1) 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び業務完了後（完了届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

(2) 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。

(3) 各様式に記載した内容を証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、調査対象者又は受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

(4) 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データにより協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

【記載要領】当該契約の履行体制（業務調査表 3-1、3-2）

(1) 体制図は、自社実施予定の全ての項目と再委託を予定している全ての項目について、自社予定はその体制を、再委託予定は再委託の相手先ごとに、相手方名及び再委託を行う業務の内容、再委託の予定金額及び再委託を行う理由を記載すること。

(2) 業務に係る実施体制において、「技術者の区分」は契約対象業務の業種区分に応じて適宜設定すること。

(3) 配置を予定する技術者のうち、現場作業における技術上の責任者として現場責任者を定め備考欄に現場責任者と明記すること。

（添付資料）記載したすべての再委託予定会社について、「見積依頼書（業務条件、支払条件等明確なもの）」及び「見積書（技術者単価・人役、資材単価・数量の確認が可能なもの）」の写しを添付すること。

(管理 技術者) (氏名： 藤本 昌子)

業務名	発注機関	履行期間	契約金額	備考

【各様式共通】

- (1) 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び業務完了後（完了届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
- (2) 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。
- (3) 各様式に記載した内容を証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、調査対象者又は受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
- (4) 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データにより協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

【記載要領】手持ちの調査・設計等業務委託の状況（業務調査表 4）

- (1) 配置を予定する技術者（管理技術者、主任技術者、照査技術者、担当技術者）ごとに、手持ちの調査・設計等業務委託のすべてについて記載すること。なお、備考欄に手持ち業務における主任技術者、管理技術者、照査技術者、担当技術者等を明記する。
- (2) 業務実績情報サービス（TECRIS）へ登録を行っている業務については、備考欄に登録番号を記載すること。
 （添付資料） 該当業務のTECRIS「業務カルテ」を添付すること。

(担当 技術者) (氏名: 藤本 新)

業務名	発注機関	履行期間	契約金額	備考

【各様式共通】

- (1) 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び業務完了後（完了届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
- (2) 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。
- (3) 各様式に記載した内容を証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、調査対象者又は受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
- (4) 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データにより協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

【記載要領】手持ちの調査・設計等業務委託の状況（業務調査表 4）

(1) 配置を予定する技術者（管理技術者、主任技術者、照査技術者、担当技術者）ごとに、手持ちの調査・設計等業務委託のすべてについて記載すること。なお、備考欄に手持ち業務における主任技術者、管理技術者、照査技術者、担当技術者等を明記する。

(2) 業務実績情報サービス（TECRIS）へ登録を行っている業務については、備考欄に登録番号を記載すること。

（添付資料） 該当業務のTECRIS「業務カルテ」を添付すること。

(照査 技術者) (氏名: 藤本 勝)

業務名	発注機関	履行期間	契約金額	備考
安曇野警察署生坂村駐在所建設ほか工事監理業務	長野県建設部施設課	平成31年3月25日から 令和元年10月14日まで	2,518,200円	

【各様式共通】

- (1) 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び業務完了後（完了届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
- (2) 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。
- (3) 各様式に記載した内容を証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、調査対象者又は受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
- (4) 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データにより協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

【記載要領】手持ちの調査・設計等業務委託の状況（業務調査表 4）

(1) 配置を予定する技術者（管理技術者、主任技術者、照査技術者、担当技術者）ごとに、手持ちの調査・設計等業務委託のすべてについて記載すること。なお、備考欄に手持ち業務における主任技術者、管理技術者、照査技術者、担当技術者等を明記する。

(2) 業務実績情報サービス（TECRIS）へ登録を行っている業務については、備考欄に登録番号を記載すること。

（添付資料） 該当業務のTECRIS「業務カルテ」を添付すること。

配置予定技術者名簿

入札時						業務完了時（実績）					
技術者の区分	氏名	資格	取得年月日	免許番号 交付番号	備考	技術者の区分	氏名	資格	取得年月日	免許番号 交付番号	備考
管理技術者	藤本 昌子	二級建築士	平成6年2月7日	第11396号	専任						専任
担当技術者	藤本 新	二級建築士 高所作業車免許	平成24年1月18日 平成26年11月28日	第14853号 第17778号	現場責任者						
照査技術者	藤本 勝	一級建築士	昭和61年2月7日	第195143号							
第三者照査技術者	塩沢 廣	一級建築士	昭和59年2月7日	第177977号							

【各様式共通】

- (1) 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び業務完了後（完了届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。
- (2) 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。
- (3) 各様式に記載した内容を証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、調査対象者又は受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）
- (4) 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データにより協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

【記載要領】配置予定技術者名簿（業務調査表5）

- (1) 配置を予定する全ての技術者について記載すること。なお、入札参加資格として必要な資格についても記載すること。
- (2) 「技術者の区分」は、契約対象業務の業種区分に応じて適宜設定すること。
- (3) 配置を予定する技術者のうち、現場作業における技術上の責任者として現場責任者を定め備考欄に現場責任者と明記すること。
- (4) 専任の配置技術者は備考欄に「専任」と記載すること。

（添付資料）

- ・本様式に記載した技術者が自社で雇用した社員が分かる資料を添付すること。
- ・記載した資格を証明する書面の写しを添付すること。
- ・建築関係の建設コンサルタント業務についての協力会社の技術者を配置する予定である場合は、当該技術者が当該協力会社の社員であり、契約対象業務の公告日後に入社した者でないことを証明する健康保険証等の写しを添付すること。

業務調査表 7

同種又は類似の受注・履行した業務実績

(専任 技術者) (氏名: 藤本 昌子)

通し 番号	業務名	発注者名	履行期間	契約金額	業務成績 評定点	備考
1	明科高校混合教室棟ほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H30. 5. 25~H30. 8. 24	3,639,600	—	
2	伊那北高校中学校舎ほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H29. 11. 16~H30. 3. 6	2,786,400	—	

(1) 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び業務完了後（完了届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

(2) 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。

(3) 各様式に記載した内容を証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、調査対象者又は受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

(4) 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データにより協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

【記載要領】過去において受注・履行した同種又は類似の業務の名称及び発注者（業務調査表7）

(1) 過去5年度内に国及び地方公共団体等が発注した調査・設計等業務委託を対象に、受注・履行した同種又は類似の業務（対象業務と同じ業種区分に係るものに限る）すべて記載すること。（入札日時点で履行中のものは除く）について、配置を予定する全ての技術者ごとに新しい順に記載する。なお、業務成績評定点について、出来る限り記載すること。

(2) 備考欄には、該当業務での「技術者の区分」を記載すること。また、低入札価格調査の対象となった業務は、「低入札」と記載する。

（添付資料） 該当業務の証明書類（TECRIS「業務カルテ」等）を添付すること。

業務調査表 7

同種又は類似の受注・履行した業務実績

(担当 技術者) (氏名: 藤本 新)

通し 番号	業務名	発注者名	履行期間	契約金額	業務成績 評定点	備考
1	松川高校南校舎棟ほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H30. 6. 29~H30. 9. 27	1,555,200	—	
2	明科高校混合教室棟ほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H30. 5. 25~H30. 8. 24	3,639,600	—	
3	伊那北高校中校舎ほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H29. 11. 16~H30. 3. 6	2,786,400	—	
4	赤穂高校本校舎棟ほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H29. 6. 19~H29. 9. 19	3,315,600	—	
5	田川高校部室棟ほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H28. 10. 24~H29. 1. 23	1,582,200	—	
6	看護大学管理棟ほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H27. 7. 6~H27. 11. 27	4,104,000	—	
7	旧伊那総合健康センターほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H26. 11. 4~H27. 2. 20	3,013,200	—	

(1) 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び業務完了後（完了届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

(2) 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。

(3) 各様式に記載した内容を証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、調査対象者又は受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

(4) 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データにより協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

【記載要領】過去において受注・履行した同種又は類似の業務の名称及び発注者（業務調査表7）

(1) 過去5年度内に国及び地方公共団体等が発注した調査・設計等業務委託を対象に、受注・履行した同種又は類似の業務（対象業務と同じ業種区分に係るものに限る）すべて記載すること。（入札日時点で履行中のものは除く）について、配置を予定する全ての技術者ごとに新しい順に記載する。なお、業務成績評定点について、出来る限り記載すること。

(2) 備考欄には、該当業務での「技術者の区分」を記載すること。また、低入札価格調査の対象となった業務は、「低入札」と記載する。

（添付資料） 該当業務の証明書類（TECRIS「業務カルテ」等）を添付すること。

業務調査表 7

同種又は類似の受注・履行した業務実績

(照査 技術者) (氏名: 藤本 勝)

通し 番号	業務名	発注者名	履行期間	契約金額	業務成績 評定点	備考
1	松川高校南校舎棟ほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H30. 6. 29~H30. 9. 27	1, 555, 200	—	
2	明科高校混合教室棟ほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H30. 5. 25~H30. 8. 24	3, 639, 600	—	
3	伊那北高校中校舎ほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H29. 11. 16~H30. 3. 6	2, 786, 400	—	
4	赤穂高校本校舎棟ほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H29. 6. 19~H29. 9. 19	3, 315, 600	—	
5	田川高校部室棟ほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H28. 10. 24~H29. 1. 23	1, 582, 200	—	
6	看護大学管理棟ほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H27. 7. 6~H27. 11. 27	4, 104, 000	—	
7	旧伊那総合健康センターほか外壁診断業務	長野県総務部財産活用課	H26. 11. 4~H27. 2. 20	3, 013, 200	—	

(1) 調査対象者又は受注者は、発注機関の長があらかじめ指定した期日（低入札価格調査通知日の翌日から起算して2日以内及び業務完了後（完了届提出時）までに記載要領に従って作成した各様式及び各様式の添付書類を提出しなければならない。

(2) 提出期限以降における提出書類の差し替え及び再提出は、認めない。ただし、発注機関の長が記載要領に従った記載とし、又は必要な添付書類を提出するよう指示をした場合は、この限りでない。

(3) 各様式に記載した内容を証するため、各様式ごとに提出すべき添付書類のほか、調査対象者又は受注者が必要と認める添付書類を提出することができる（この場合、任意の添付書類である旨を各資料の右上部に明記するものとする。）

(4) 調査対象者又は受注者は、資料提出にあたり、紙ベースと電子データにより協議し、発注者の確認後すみやかに指定様式をPDFファイルとして提出する。

【記載要領】過去において受注・履行した同種又は類似の業務の名称及び発注者（業務調査表7）

(1) 過去5年度内に国及び地方公共団体等が発注した調査・設計等業務委託を対象に、受注・履行した同種又は類似の業務（対象業務と同じ業種区分に係るものに限る）すべて記載すること。（入札日時点で履行中のものは除く）について、配置を予定する全ての技術者ごとに新しい順に記載する。なお、業務成績評定点について、出来る限り記載すること。

(2) 備考欄には、該当業務での「技術者の区分」を記載すること。また、低入札価格調査の対象となった業務は、「低入札」と記載する。

（添付資料） 該当業務の証明書類（TECRIS「業務カルテ」等）を添付すること。

